

## 研究発表Ⅱ

学校名 港北高等学校 P T A  
テーマ 「やがて大樹になるために ～学校・P T A・地域とともに～」

### 1. 学校紹介

港北高校は昭和44年に開設され、今年51年目を迎えました。「一つでもよい。自分のすぐれた能力を見出して、その芽を伸ばせる学校にしてみたい」という創立時の理念を大切に、校歌の一節にある「やがて大樹になるために」をモットーに、生徒たちは伸び伸びと学校生活を送っています。横浜市営地下鉄新羽駅と東急東横線大倉山駅の間に位置し、学校の傍らには鶴見川が流れ、緑が多い穏やかな学校です。鶴見川の土手は、部活動で汗をかいたり、友達と語り合ったりした、卒業後も思い出に残る場所です。



### 2. P T Aの組織と活動

P T Aは実行委員会と4つの常置委員会で組織されています。月に一度役員会と実行委員会を開催し、意見交換や情報共有を行っています。

#### ○ 役員会

学校や地域、同窓会との連携をはかり、各委員会が活動しやすいようサポートをしています。体育祭での麦茶提供、思港祭（文化祭）での無料休憩所など、生徒たちの笑顔を間近に感じながら学校行事にも楽しく参加しています。



港北どらやき 思港祭で大好評

#### ○ 学年委員会

学校行事のお手伝いをはじめ、思港祭でのパン販売、卒業式後の茶話会を行っています。約30名の大所帯で、いつも賑やかに楽しく活動しています。



思港祭でのパン販売 50周年記念パンも

#### ○ 成人教育委員会



「表情筋セミナー」

大学キャンパス見学会やセミナーなど、P T A会員同士の親睦を深める企画を行っています。趣向を凝らしたセミナー企画は毎年大好評です。

#### ○ 広報委員会

広報紙「あすなろ」を年4回発行しています。行事の取材では生徒さんが笑顔で応えてくれるのが嬉しいです。



#### ○ 環境整備委員会

一年を通じてプランターと花壇の手入れを行い、学校生活に彩りを添えています。年4回、同窓会の方々と行う花壇整備はいつも和気あいあいです。



### 3. 学校と地域との関わり

港北高校は地元自治会をはじめ、向かいにある太尾小学校、地域子育て支援拠点「どろっぷ」などと年間を通じて積極的に交流を行っています。

お祭りや防災拠点訓練、地域清掃に参加するだけでなく、子育て支援拠点で保育実習をさせていただいたり、小学生が体育祭の玉入れに参加し、高校生と競技を楽しんだりしています。

生徒たちは地域の方々に見守られて豊かな学校生活を送るとともに、活動を通じて地域社会の一員であるという自覚を深めています。



### 4. PTAと地域の関わり

学校と同じように、PTAもできる限り地域との関わりを大切にしていきたいと考え、活動しています。

#### ★ 太尾小学校ふるさとまつり

秋に行われる「ふるさとまつり」には、同窓会とともに模擬店で参加します。地元の和菓子の名店でつくってもらったお饅頭と、調理部のマドレーヌは好評です。同窓会の輪投げコーナーでは、在校生もお手伝いをしています。



#### ★ あすなろ交歓会

地域の方と生徒、先生、保護者が軽スポーツと一緒に楽しめます。ペタンクやグラウンドゴルフなど普段あまり体験することのない種目も、地域の方が優しく指導してくださるので楽しく参加することができます。

スポーツの後は手作りのすいとんとケーキを食べながら大いに盛り上がります。



### 5. 在校生は・・・



地域のお祭りでダンスを踊ったら、小学生が「港北高校に入りたい！」って言うてくれて嬉しかった。

自分が小さい時に、こんなふうに近所の高校と交流があったら、受験の時の参考になつたらうなあ。



### 6. おわりに

港北高等学校PTAは、学校や地域社会の中で生徒たちが心身ともに健やかに育ち、実りのある高校生活を送ることを願って活動しています。日頃の地域の皆さまや学校のご支援に感謝しつつ、これからも共に楽しく活動していきたいと思えます。